

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成27年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	希望の家・ひばり分室	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	243	243	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	5,834	5,514	94.5%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	243	243	100.0%
		自主事業 (回)			
収支状況	収入	指定管理料 (円)	11,068,000	11,068,000	100.0%
		自立支援費等収入 (円)	47,388,000	47,711,383	100.7%
		自主事業収入 (円)			
		その他の収入 (円)	16,653,000	12,296,678	73.8%
	収入計 (円)		75,109,000	71,076,061	94.6%
	支出	人件費 (円)	47,856,000	45,522,747	95.1%
		維持管理経費 (円)	10,875,000	8,457,079	77.8%
		自主事業関係経費 (円)			
		その他の支出 (円)	4,566,000	855,145	18.7%
	支出計 (円)		63,297,000	54,834,971	86.6%
収支 (収入-支出) (円)		11,812,000	16,241,090		

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開所日数は計画どおりである。延べ利用者数については、概ね順調である。	【事業の実施状況について】 利用者全員に個別支援計画を作成し、それに基づいたきめ細かな支援を行っている。事業内容についても、さらに充実した活動ができるよう取り組んでいる。	【収支状況について】 自立支援費等収入については、サービスの提供から2か月後の収入となることから、4月、5月の運営財源を基金の繰替(その他収入)で補ってきた。平成27年度では、繰越金で運用ができるようになったため、基金の繰替の必要がなくなった。
--	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数は、計画どおりである。延べ利用者数は、約9割となり、利用状況は概ね順調である。しかし、前年度と比較し、延べ利用者数が約200人減少している。主な理由は、長期入院や長期欠席などが挙げられるが、今後に向けては、定員の確保に向けた工夫を図っていただきたい。	【事業の実施状況について】 利用者等の希望を取り入れ、充実した活動を行うなど、適切な運営を行っている。	【収支状況について】 平成26年度では、350万円の基金からの繰入を行ったが、平成27年度では、前年度からの繰越金があり、基金の繰替を行わず、安定的な運営を図ることができた。実質的な単年度収支は、実績の16,241,090円から前年度までの繰越金11,665,043円(その他の収入を含む。)を差し引いた4,576,047円となったが、自立支援費等収入が前年度に比べ約325万円減少している。
---	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収を適切に行っている	台帳、報告資料等	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地確認	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	会議録、保護者会資料等	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や保護者との連絡帳による意見、要望等を管理運営に反映している	保護者会会議報告	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	20人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
利用者に対して実施する日中活動の支援については、職員間で情報の共有化を図り、個々の状況に合わせた適切な対応を行うなどして、適正な事業運営を行っている。また、保護者からの意見や要望等を把握するため定期的に保護者会を開催し、サービスの向上に努めている。安全性への配慮については、震災、火災等に対応するための災害対応マニュアルを作成し、定期的な避難訓練を行うなど対応を図っている。
所管課による所見（指摘事項など）
各利用者の特性を理解し、個々に合わせた適切な対応を図るとともに、保護者会を定期的実施している。また、利用者・保護者の要望に応え改善に取り組んでおり、利用者及び保護者との信頼関係を築いている。熊本の地震などを踏まえ避難訓練などを行い、災害への備えを図っている点も評価できる。今後も、利用者等の目線できめ細やかな事業運営をお願いする。